

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	上下水道施設課(下水道事業担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	浸水対策事業	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-2	防災・減災対策の強化
	施策目標	官民協働による地域防災力の向上に取り組むまち	

2 事務事業の目的

目的	中心商店街の緑町をはじめとする低地部の浸水被害についての、防災・減災対策を講じる。
成果	店舗及び家屋等の浸水被害の軽減が図られる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要					
	27	浸水対策事業(浸水区域の見直し、排水柵設置)					
	28	浸水対策事業(浸水対策実施設計、排水ポンプ購入、排水柵接続管渠布設)					
	29	浸水対策事業(増補管等工事着手)					
	30						
	31						

		(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費	
事業費と内訳	事業費		11,232	36,000	162,000			209,232	
	内訳	国庫支出金		3,888	18,000	81,000			102,888
		道支出金							
		地方債			18,000	81,000			99,000
		その他		7,344					7,344
		一般財源							
	人員(人工)		0.83	0.83	0.83				
	職員費(人員×8,081千円)		6,734	6,734	6,734			20,202	
	総事業費		17,966	42,734	168,734			229,434	
維持管理	管理主体	根室市							
	運営方法	直営							
	維持管理費	施設維持費							
		概算人件費							
	合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	浸水対策整備面積(浸水対策区域の拡大)	3.8ha	7.0ha	7.0ha

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	港湾部局と併せた浸水被害軽減対策を実施し、高潮及び大雨等による浸水被害が軽減される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 安全・安心な生活環境が図られる。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である ハード面での整備は市が実施し、ソフト面については官民協働による防災・減災対策の実施が必要。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 早急な対策が必要。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 港湾部局と連携し、事業実施に向け、迅速な対応をするとともに、地域住民と協働で対応する。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 対策を実施することで、甚大な被害を軽減できる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 関係部署等と連携しながら、速やかに事業推進されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 関係部局と連携を密にし実施設計を踏まえ、速やかな浸水対策を実施する。

作成年度

平成28年度